



SARROWS™

A LETTER FROM SARROWS

SARROWSからのお願い。



2022/12-2023/08

From Sustainability Dept., UNITED ARROWS LTD.

FROM SARROWS

SARROWSからお取引先さまへ。

この度、私たちはユナイテッドアローズらしくサステナビリティ活動をはじめることになりました。その名もSARROWS(サローズ)。この名前の由来は?と言いますと、お客さまは私たちのことを“アローズ”と呼んでくださいます。その愛ある呼称にサステナビリティ(sustainability)の頭文字“s”を載せてみました。SARROWSはこれからの私たちの合言葉のようなものです。ぜひお見知りおきください。

素敵な生活を彩るファッションは、よりよい生活への探求心や想像力、そして地球の資源から成り立っています。健全で文化的な暮らしの中から、「あ、こんなアイテムがあればいつもの朝がもっと心地いいだろうな」など、さまざまなシーンや気持ちの高揚をイメージし、それらを地球の恵みを用いながらかたちにする。シワが愛着に変わるコットンも、紅葉とともに着たくなるウールも、時間の経過を愛おしみ、またそれぞれの季節を確実に盛り上げてくれるものです。

しかしいま、気候変動や自然環境の危機、そしてめまぐるしい社会変容によって、この素敵なファッションやこころ豊かな暮らしも少しずつ脅かされています。私たちはこの数十年のあいだ地球の資源に頼りすぎていました。あるいは手軽に豊かな暮らしを求めるあまり“普遍的な豊かさ”を知らぬ間に犠牲にしていたのかもしれません。

ユナイテッドアローズは、ヒトとヒト、そしてその場所から生まれる文化的な幸せを愛しています。サステナブルな社会の実現にはまだまだ不確かなこともあります。それでも、同じ時代を過ごす皆さまとともに、このSARROWS(サローズ)の活動を通じてこれからの地球の幸せを守っていければと考えています。

ぜひともユナイテッドアローズとSARROWSにご協力をお願いいたします。

INDEX

SARROWSの3本柱と目次。

05 FROM SARROWS

SARROWSからお取引先さまへ。

09 CIRCULARITY

ファッションで地球にポジティブな影響を。
商品の廃棄率削減や環境配慮型商品の開発を行うことで、ユナイテッドアローズは自然と調和した、生まれかわり続けるファッションを目指します。



- 11 _ 廃棄率削減に関するお願い。
- 13 _ 環境配慮型商品に関するお願い。
- 15 _ ユナイテッドアローズが定義する環境配慮型商品について。

17 CARBON NEUTRALITY

これからも美しい地球であるために。
ユナイテッドアローズは国際的枠組みであるパリ協定に沿って、CO₂の排出量削減と再生可能エネルギーを積極的に導入することでカーボンニュートラルな世界を目指します。



- 19 _ カーボンニュートラル実現に向けて。

21 HUMANITY

ユナイテッドアローズに関わる皆さまが笑顔であるために。権利を守り、健やかに暮らせる環境づくりを行います。



- 23 _ 行動規範遵守のお願い。
- 25 _ メンバーが生き生きと働く会社でありたい。

27 WHERE WE ARE NOW

ユナイテッドアローズの今と2030年の目標。

29 ESG DATE BOOK

透明性のある企業を目指して。

REGARDING CIRCULARITY

サーキュラリティに関するお願い。



ファッションで地球にポジティブな影響を。
ユナイテッドアローズは自然と調和した、生まれかわり続ける
ファッションを目指します。

廃棄率削減に関するお願い。

WASTE REDUCTION

リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへ

ファッションが、地球にこれ以上ネガティブな影響をもたらさないように、限りある資源を大切に使うことが求められています。そして長くその価値を循環させ、生まれ変わり続けるファッションを目指したいと私たちは考えています。

ユナイテッドアローズの使命は、お客さまが欲しいときに、欲しいものが、欲しいと思う価格で、欲しい量だけを、欲しい場所で購入できることを満たすリアルクロージング¹を提供し続けることです。私たちが大切にしているトラッドマインド²は流行やシーズンにとられないデザイン性に限らず、厳しい品質基準でこだわりをもってモノ作りに真摯に向き合う姿勢のことで、何よりもお客さまに長く製品を愛用していただきたいという思いから。それは同時に販売したら終わりではなく、長くご愛用いただくためのアフターサービスも大切です。例えば製品の修理を直接生産者さまにお願いすることもあります。

今まで以上にユナイテッドアローズらしい洋服づくりに徹し、物質的にも、そして情緒的にもずっと着ていたいと思えるような価値ある製品をお客さまに提供したい。これはお取引先さまのお知恵やお力をお借りしなければ、なれません。これからも真摯なモノ作りを協働していきたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。

1.リアルクロージング

上質の素材を用い、きちんと縫製された本物指向の服のこと。また、現実離れた非日常的な服ではなく、ライフスタイルに寄り添う実質的な価値のある服。

2.トラッドマインド

トラディショナルマインドの略。洋服の歴史や伝統に敬意を払いつつも、そこに革新性を加えることで、新たな価値を持ったスタイルを提唱する。ユナイテッドアローズが創業当初から大切にしている言葉のひとつ。

環境配慮型商品に関するお願い。

ENVIRONMENTALLY CONSCIOUS PRODUCTS

環境に配慮したモノ作りへ

ファッションはお客さま一人ひとりにポジティブな影響をもたらす素晴らしい人類の発明品です。しかし地球に対して同様な影響をもたらすのは正直むずかしいことです。現在、人類は地球1.75個分の自然資源を過剰消費しているといわれています。だからこそまず必要なのは、モノ作りの工程における環境への負荷をできるだけ減らすこと。地球が耐えられる1年分の再生産量におさめることが大切になっています。

地球の持続可能性に対する危機意識が世界的に高まるなか、この度、ユニテッドアローズは環境配慮型商品の基準を策定することにしました。この基準のもと、目標達成に向けた取り組みは新たな需要創出の機会になると考えています。ブランドイメージが向上し、持続可能な企業ブランドになることにもつながります。

ご存じの通り、現在、ファッション産業における環境保全のための基準や表示に関する共通のルールは存在していません。しかしお客さまに安心して商品を選んで、お買い求めいただくために、できるかぎり科学的根拠(エビデンス)に基づく情報をお伝えしていきたいと考えます。

皆さまにはお手数をおかけいたしますが、エビデンス書類の手配や確認等のご協力をお願いいたします。また今回策定した基準は、当社独自の内容です。今後の業界内の動向に合わせて順次アップデートしていくことを想定しております。

お取引先さまからも、関連する情報やご意見を継続的に賜りたく存じます。

ユニテッドアローズが定義する 環境配慮型商品について。

OUR DEFINITION OF ENVIRONMENTALLY CONSCIOUS

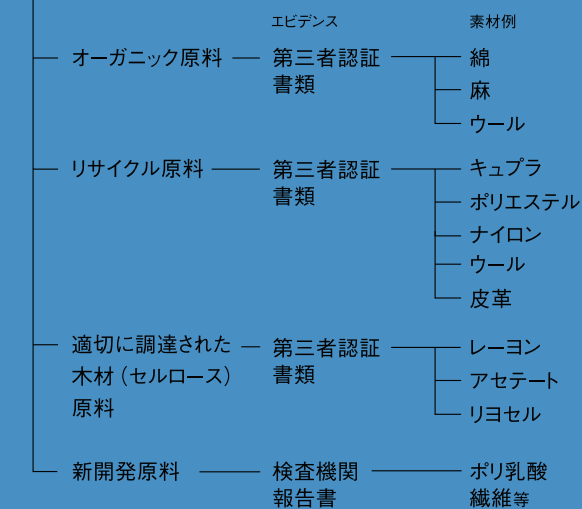
ユニテッドアローズは環境配慮型商品の自主基準を設けました。原則として以下3つのカテゴリーの中で1項目以上を満たしたものといたします。今後、業界内の動向に合わせて順次アップデートしていくことを想定しております。

- ・本体素材
環境に配慮した原材料を表生地混用率20%以上使用
あるいは裏生地混用率20%以上使用
- ・副資材
環境に配慮した原材料を1つ以上使用
- ・加工工程
環境に配慮した加工

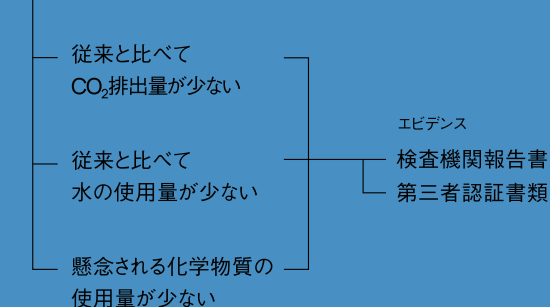
※動物素材に関する基準は社内議論中のため、方針が固まりましたらお知らせいたします。

SARROWS ツリー

環境に配慮した原材料



環境に配慮した加工工程



※「原材料」や「加工工程」において、従来の同一素材や従来の加工に比べて環境への負荷が低く、それが第三者に認証されていること。

REGARDING CARBON NEUTRALITY

カーボンニュートラルに
関するお願い。



これからも美しい地球であるために。
ユナイテッドアローズは国際的枠組みであるパリ協定に沿って
カーボンニュートラルな世界を目指します。

カーボンニュートラル実現に向けて。

CARBON NEUTRAL WORLD

3. TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

気候関連財務情報開示タスクフォース。気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について開示することを推奨している。

気候変動は世界共通の緊迫した課題です。地球の気温は産業革命以前に比べてすでに約1度上昇しており、世界各地で異常気象が常態化し、それに伴う災害が起きています。これを防ぐには気候変動のスピードを減速させ、止める必要があります。ユナイテッドアローズでは、気候変動による影響を把握し評価するため、TCFD³の提言に基づいて、2100年までの平均気温上昇が2℃未満の場合と4℃の場合の2030年の世界を描きました。平均気温上昇が4℃になった場合、社会や事業に及ぼす影響は甚大であり、気温上昇を1.5～2℃未満に抑えることが重要であると認識しました。脱炭素経営は企業の責任であり、企業価値を高める取り組み⁴でもあります。

この度ユナイテッドアローズでは初めてサプライチェーンも含めたCO₂排出量 (Scope3⁵) の算定を行いました。その結果、特に商品の調達に関わるCO₂排出量のシェアが高いことが分かりました。また、店舗営業やオフィス運営によるCO₂排出量 (Scope1,2⁵) の約90%は電気の利用によるものです。これに対して、電気の効率的な使用や、使用の際は、できるだけ再生可能なエネルギーを選んでいくことで、CO₂排出量の削減に取り組みたいと考えます。サプライチェーンを共有するお取引先さまにおかれましても、省エネの推進や再生可能エネルギーの利用についてご検討をいただければ有難く思います。再生可能エネルギーを中心とした電力メニューへの切り替えは、投資も少なく現実的な選択肢の一つです。

原材料や製品の生産や加工、流通、維持・管理、回収・再資源化など、あらゆる局面でいままでにない製品やサービスの開発が求められます。持続可能な社会実現のためのビジネス創出に向けて、ぜひ協働していきましょう。

4. 企業価値を高める取り組み

ユナイテッドアローズは国際的枠組みであるパリ協定の基準に沿った中長期的な温室効果ガスの排出削減目標を策定。温室効果ガス排出削減目標で、国際的イニシアチブであるSBT認定を申請中で、今年度中に認定を取得する予定。

5. 環境省の「サプライチェーン排出量とは」をご参照ください。

REGARDING HUMANITY

ヒューマニティに関するお願い。



ユナイテッドアローズに関わる皆さまが
笑顔であるために。権利を守り、健やかに
暮らせる環境づくりを行います。

商品調達取引先さま向け行動規範 遵守のお願い。

CODE OF CONDUCT FOR BUSINESS PARTNERS

昨今のサステナビリティ意識の高まりから、どのような材料を使用して、どこで誰の手で作られたのか、それはまさに野菜を買うときと同じようなかたちで、衣類においてもモノづくりの背景に関心を持たれるお客様が少しずつ増え始めています。

特に今は、ビジネスにおける人権尊重の重要性が問われています。私たちはさまざまな生活のシーンに寄り添い、大切な瞬間をより豊かな時間にしたり、気持ちの高まりをサポートしたりするファッションを創出する企業です。こうした情緒的な製品には、関わるすべての方の幸福感が商品に現れると考えています。だからこそ、モノ作りに関わるお取引先さまが商品に込めた思いや、力を注いだ時間を受け止めて、普遍的な価値を持つ商品と一緒にお客さまにご提供したいと思っています。

「商品調達取引先さま向け行動規範」は、私たちがモノ作りにおいて大切にしたい姿勢と行動を記したものです⁶。お客さまの手に届くまでに関わる方々の尊厳が守られた、責任ある調達とサプライチェーンの構築のため、本規範を遵守していただきますようご協力をお願い申し上げます。

6. 商品調達取引先さま向け行動規範

世界人権宣言、国際労働機関(ILO)の中核的労働基準、国連ビジネスと人権に関する指導原則など、国際的な原則や宣言を基盤とした規範。



メンバーが生き生きと 働く会社でありたい。

EMPLOYEE ENGAGEMENT

ユナイテッドアローズは、社名に「一つの目標に向かって直進する矢 (ARROW) を束ねた (UNITED) もの」という意味を込めています。個性を持ったメンバーが共通の経営理念 (志) を目指す集合体がユナイテッドアローズである、という考えの下で、メンバーの能力やスキルを最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方、人的資本経営の実現を目指しています。

メンバー一人ひとりが自己実現できるような働き方があってこそ、お客さまに感動を提供できる。そこでユナイテッドアローズでは年に一度、メンバーに意識調査を実施し、仕事への達成感、承認、仕事への満足度、権限移譲、評価への納得感、成長実感といった動機づけ要因をはじめ、さまざまな側面におけるメンバーの意識を丁寧に確認しています。

調査結果のもと、メンバーが安心して生き生きと働けるように、多様性、公平性、包括性、適材適所、成長の機会提供などの視点を持って、新たな人事施策の策定や、既存施策の見直しを行っています。

ユナイテッドアローズの今と 2030年の目標。

WHERE WE ARE NOW

2030年の目標

2021 1.0 %
2030 TARGET 0.1 %

商品の廃棄率

2022 2.0 %
2030 TARGET 50 %

環境配慮商品の割合

2021 10.8 %
2030 TARGET 30 %削減

CO₂排出量の削減率
(Scope 1、2)

2021 16.6 %
2030 TARGET 15 %削減

CO₂排出量の削減率
(Scope 3)

2021 3.2 %
2030 TARGET 50 %

再生可能エネルギーの割合

2021 11.6 %
2030 TARGET 100 %

行動規範同意書の取得率

2021 70 %
2030 TARGET 80 %

従業員エンゲージメントスコア

2021 18.3 %
2025 TARGET 30 %以上

課長以上管理職に占める
女性の割合

2021 28.4 %
2025 TARGET 40 %

店長以上管理職に占める
女性の割合

Circularity 循環するファッション



ファッションで地球にポジティブな影響を。
ユナイテッドアローズは自然と調和した、
生まれかわり続けるファッションを目指します。

Carbon Neutrality カーボンニュートラルな世界へ



これからも美しい地球であるために。
ユナイテッドアローズは国際的枠組みである
パリ協定に沿ってカーボンニュートラルな
世界を目指します。

Humanity 健やかに働く、暮らす



ユナイテッドアローズに関わる皆さまが
笑顔であるために。権利を守り、健やかに
暮らせる環境づくりを行います。

透明性のある企業を目指して。

ESG DATA BOOK

ユナイテッドアローズではESGデータブック⁷を発行しています。企業活動における環境影響評価、人権配慮や社会貢献などの情報に関する透明性の担保が企業ガバナンスとして評価されるようになっています。ESGに関する情報を客観的な統計データとして開示することで、今のユナイテッドアローズの情報を正確に伝え、これからよりよくなることをわかりやすく示すことができます。

環境分野でいえば事業活動による環境負荷の数値、社会分野でいえば多様性の観点から当社で働くメンバーの男女比や産休・育休の取得率などが挙げられます。これにより事業活動の透明化がはかられ、ステークホルダーの皆さんと持続可能な未来に向けた価値創造に関する議論が促進できると考えています。

ESGデータブックを“SARROWS”の推進をはかるツールの一つとして活用していきます。取引先さまにおかれましても、どうぞご覧いただき、忌憚なきご意見を賜わりたく存じます。

7. ESGデータブック

ESGとは、環境 (Environment) ・社会 (Social) ・企業統治 (Governance) の頭文字で、環境影響評価、人権配慮や社会貢献などの情報を客観的に統計したデータ。





2022/12 - 2023/08

Executive Officer, Chief Sustainability Officer

丹 智司 (Satoshi Tan)

Sustainability Dept.

玉井 菜緒 (Nao Tamai), 佐藤 由佳 (Yuka Sato)

UNITED ARROWS LTD.

ua-sustainability@united-arrows.co.jp

<https://www.united-arrows.co.jp/sustainability/>



私たちの仕事。それは、翼をつくる仕事です。

いい服と出会えた時、お客さまはいい顔になる。

声ははずみ、表情は明るくなり、
姿勢や振るまいまで変わっていく。

そう、いい服と出会えた時、人の心には翼が生えて、
その人を体ごと浮遊させるのです。

心がかかるくなる。あかるくなる。前向きになる。
そして、あなたは、あなたの外へと出かけたくなる。

服が生み出すそんな小さなキセキを、
いままで以上にふやしたい。そう思う私たちは、
まずはみずから、自分らしさという枠を越えていきます。

美意識をさらにみがいて、
新しいスタイルにつぎつぎとチャレンジします。

世の中の風潮や流行の後追いをするのではなく、
自分の「好き」をつらぬきます。

踏み出す。つらぬく。それは言うほど簡単じゃない。

でも、バカみたいに服を愛する私たちは、
誰よりも服の力を信じる私たちは、
それを実行します。

いままでのユナイテッドアローズに、これからの
ユナイテッドアローズは、負けたくないから。

私の、外へ。



UNITED ARROWS LTD.